

## 大阪中之島美術館

### Osaka Directory 8 Supported by RICHARD MILLE 谷中 佑輔

#### 開催のお知らせ

大阪中之島美術館では2024年12月21日（土）から2025年1月19日（日）まで、関西・大阪21世紀協会との共同主催により、関西ゆかりの若手アーティストを個展形式で紹介するシリーズ「Osaka Directory Supported by RICHARD MILLE」の第8弾として、谷中 佑輔（たになか・ゆうすけ）の個展を開催いたします。

谷中はこれまで、人間身体の主体性や、環境や様々な関係性のなかで身体が社会的に位置づけられるありようを、彫刻・ダンス・パフォーマンス等で表現してきました。

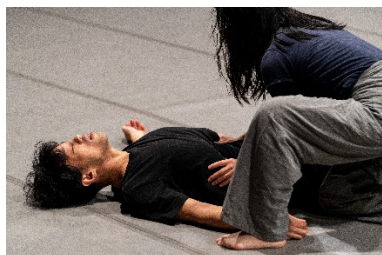
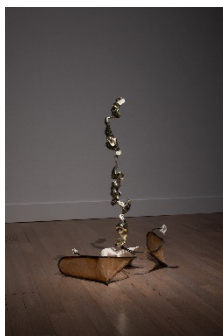
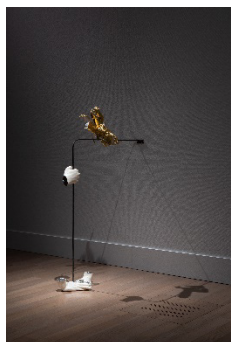
今回、再生医療分野の研究を行うなかで、谷中は発生学で研究される胚葉（胚の初期段階で形成される三つの細胞層）の身体各組織や器官への分化・成長過程に着目しました。科学的知識が、私たちの身体観やイメージにどのような影響を与えるかについて考察する、金属やガラスを用いた彫刻作品を発表します。



## ■ 展覧会概要

タイトル	Osaka Directory 8 Supported by RICHARD MILLE 谷中 佑輔
会期	2024年12月21日（土） - 2025年1月19日（日）
開場時間	10:00 - 17:00
休館日	月曜日（1/13を除く）、12/31、1/1、1/14休館
会場	大阪中之島美術館 2階 多目的スペース
主催	大阪中之島美術館、公益財団法人 関西・大阪21世紀協会
Supported by	RICHARD MILLE
協賛	サントリーホールディングス株式会社、ロート製薬株式会社、西日本電信電話株式会社、 ダイキン工業株式会社、株式会社丹青社、西尾レントオール株式会社
協力	一般財団法人未来医療推進機構、十和田市現代美術館、Berlin Glassworks、 Edinburgh Sculpture Workshop、Léa d'Albronn Alexandre
観覧料	無料
お問い合わせ	06-4301-7285（大阪市総合コールセンター）

## ■ 参考作品



（上段左から）《Pulp Physique #8》2022年 撮影：大塚敬太＋稲口俊太、《Pulp Physique #10》2022年 撮影：大塚敬太＋稲口俊太、《Pulp Physique #7》2022年 撮影：大塚敬太＋稲口俊太  
（下段）《空気まぐれ》（60分/ダンス作品）2023年 撮影：松見拓也

■ 作家プロフィール



Photo: 前谷開

谷中 佑輔 (たになか・ゆうすけ)

1988年、大阪府生まれ。ドイツ・ベルリン在住。2012年、京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻卒業。2014年、京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。「アートアワードトーキョー丸の内2014」グランプリ受賞。2016年、京都市芸術文化特別奨励者認定。2016年度ポーラ美術振興財団在外研修員としてベルリンに滞在、以降ベルリンに拠点を構える。主な個展に「In/Flesh/Out」(クンストラウム・クロイツベルク/ベタニエン[マリアンプラッツ、TWSレジデンスルーム]、ベルリン、2015年)、「Galatea」(京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA、京都、2014年)。主なグループ展に「DOMANI・明日展2022-23年」(国立新美術館、東京、2022年)「Scrolling, Scroll, Scrl」(+DEDE、ベルリン、2018年)、「不純物と免疫」(Tokyo Arts and Space Hongo、東京、2017年)など。

■ 関連プログラム

アーティストトーク

展覧会初日である、12/21(土)に作家本人によるアーティストトークを行います。

登壇者	谷中佑輔
モデレーター	大下裕司(大阪中之島美術館学芸員)
開催日	2024年12月21日(土) 13:00 - 14:00
会場	大阪中之島美術館 2階 多目的スペース
定員	30名程度
参加費	無料 *事前申込不要

本展に関するお問い合わせ

大阪中之島美術館 広報担当: 横瀬・東森

E-MAIL: [pr@nokka-art.jp](mailto:pr@nokka-art.jp)

TEL: 06-6479-0560 (平日10:00 - 17:00)

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-1